



號 四 第

卷 二 十 二 第

行 發 月 十 年 二 十 和 昭

回 四 年

目 次

アウグステイヌスとその時代……………文學士 鈴木成高

魏志倭人傳に見えた伊蘇志の一族……………文學士 藤田元春

莊園發達過程の一考察……………文學士 田井啓吾

遼陽喇嘛墳碑文の解説補正……………文學士 鴛淵 一

松平容保の進退に就て……………文學士 日置彌三郎

レヴィアタン(Lewitahn)の政治思想史的意義……………

……………文學士 江阪長四郎

ペリー渡來前後に於ける對外國民思想の考察(全)……………

……………文學士 赤尾藤市

西方アジアに於ける考古學的活動(全)……………文學士 瀬津正志

——一九三一年——一九三四年——

紹介・彙報・會報(細目裏面)

會 究 研 學 史

內 部 學 文 學 大 國 帝 都 京

紹介

長沼賢海著日本文化史の研究・關野貞述日本建築史講話・三品彰英著
 建國神話論考・岡本勇者岡本道可傳・國民精神文化研究所編後醍醐
 天皇宸翰集・魚澄惣五郎著歴史地理の研究・兵庫縣編兵庫縣國寶圖
 録・柳田國男編山村生活の研究・佐藤聖司編鈴木春山兵學全集・武
 藤長藏著日英交通史之研究・矢口孝次郎著英國社會經濟史（封建社
 會）・G. von Below: Geschichte der deutschen Landwirtschaft des
 Mittelalters. The world in maps. by W. W. Jarvis. London, 1936

彙報

讀史會・民俗學會・神道史研究會・東洋史談話會・支那學會・地理
 學談話會

會報

濱田評議員總長就任・評議員會・會員動靜・寄贈交換圖書雜誌目錄

前號目次

神道の基本的性格……………文學士 柴田 實
 魏書序紀特に其世系記事に就て

——志田不動庵學士「代王世系批判」を讀む——

近世文化と牽入(下)……………文學士 内田 吟風
 國民國家確立の一過程(下)……………文學士 栗田 元次
 ペリー渡來前後に於ける對外思
 想の考察(上)……………文學士 赤尾 藤市

明治初年の備荒救恤機關の二三に就いて

——舊足柄驛の義倉と小菅・大津兩縣の報恩社——

ベルセボリスとスーサ……………文學士 寺尾 宏二
 史通の六家二體論に就いて……………文學士 内藤 戊申

紹介・彙報・會報

て有することである。従つて地圖に關するあらゆる理解の入門書であるといふのがこの書の核心であり、課題である。この課題に對して著者のとつた態度は極めて優れたものと思はれる。

著者は我々が現在手にする如きもの、讀圖に必要な専門的知識の初歩的解説を並べて見せるといふ様な取急いだ道をとつてゐない。何から成つたか、地圖が自ら行つた運動を平易に噛みくだいて提供してゐる。之は一箇の地圖學史である。目次が(一)縮尺と距離、(二)地圖上の方位、(三)投影法、(四)圖式記號、

(五)地形表現、(六)文字の銘記、(七)中世、(八)著名なる地圖作者若干、(九)近世の地圖製作、(十)、ナショナル・マップ・デパートメント、(十一)近代に於る地圖、(十二)地形圖、といふが如くであつてもこの書が地圖學史であるを妨げない。

平易、或は通俗的、に書かれてあつて極めて初歩的ではあるが、同時にや、高級な讀者にも充分暗示に富んでゐる。附録に古代より現代に至る地圖の年代記的目録、文獻目録、及び二十四葉の附圖がつけてあるのも後者によい利用を俟つものである。形式が一見して極めて不統一ではあるが、著者の老練は充分目的を達してゐるといへるだらう。(二〇八頁、定價六圓參拾五錢)(野間)

前號表紙訂正

「誤」	國民國家の確立の一過程(下)	文學士	西井	克巳
	— 舊足柄驛の義倉と小菅・大津兩縣の報恩社 —			
	明治初年の備荒救恤機關の二三に就いて	文學士	寺尾	宏二
「正」	國民國家確立の一過程(下)	文學士	西井	克巳
	明治初年の備荒救恤機關の二三に就いて			
	— 舊足柄驛の義倉と小菅・大津兩縣の報恩社 —	文學士	寺尾	宏二

THE SHIRIN

or the
JOURNAL OF HISTORY
(QUARTERLY)

Vol. XXII. No. 4.

Oct., 1937.

CONTENTS

Articles :

- St. Augustine and his Times. S. Suzuki.
The *Isoshi* (伊蘇志) Clan as seen in the Chapter on
the *Wo-people* (倭人) in the *Wei-chih* (魏志) M. Fuzita.
A Study of the Development of Manors (莊園) in
Japan. K. Tai.

Miscellanies :

- Corrections to "An Interpretation of the Inscriptions
of a Lama Tomb at *Liao-yang* (遼陽)." . . . H. Oshibuchi.
Concerning the Career of Matsudaira Katamori (松平
容保) Y. Hioki.
The Significance of the "Leviathan" in the History
of English Political Thought. C. Esaka.
A Study of Popular Thought in Regard to Foreigners
at the Time of Perry's Arrival. (Part II). . . T. Akao.
Archæological Explorations in the Near East, 1931—
1934. (Part III). M. Nezu.

Reviews and News

PUBLISHED
BY
THE SHIGAKU-KENKYU-KWAI
(THE HISTORICAL SOCIETY)
THE KYOTO IMPERIAL UNIVERSITY.
NIPPON.